

内発的地域戦略づくりの 促進に向けた論点整理

平成22年11月11日

国土交通省 国土計画局

論点1:「地域連携主体」の組織はどうあるべきか？

経済の国際競争が激化している中で、地域活性化を促すためには、民間企業など多様な主体が、「広域的な地域」という単位で活動していることを踏まえ、従来の行政の枠組みにとらわれることなく、**多様な主体が、それぞれの創意工夫や資源を活かして、連携して内発的な地域戦略を策定し、推進することが必要**。このような内発的地域戦略を策定・推進するため、多様な主体が地域戦略の策定・実施に参画する体制(地域連携主体)づくりが必要。

- (1)「地域連携主体」の形態は、地域の実情や「地域戦略」策定の動機によって様々であるが、**多様な主体が「地域連携主体」に構成員として参画する場合、それぞれどのような役割や責任があるか。**
- (2)**「官」と「民」が連携主体を構成する際の留意点(メリット・デメリットを含む)をどう考えるか。**
- (3)「地域連携主体」としての意思決定、その他**「地域連携主体」のガバナンスはどうあるべきか？**

<参考例>

①三遠南信地域連携ビジョン

- (1)・三遠南信主要3市を中心とした市町村、商工会議所及び商工会、市民団体からなる。
 - ・ビジョン策定に際し、民間主体事業の取り込みと、行政による地域合意形成が可能となる。また、事業実施段階では、民間による人材・施設・資金の提供、行政による信用の付与が得られる。
- (2)・民間の事業性、行政の公平性という行動規範の差異が生じる。

②歴史街道推進協議会

- ・関西の8府県、65市町村、124の民間団体からなる。
- ・民間団体と市町村が主導しているが、府県からの支援も受けている。
- ・ソフト事業(民間)とハード事業(行政)が連携することは地域活性化には絶対必要との考え。

地域の多様な主体から構成される「地域連携主体」が策定した地域戦略の推進力はどのように確保すればよいのか？
①「地域連携主体」の構成員が個別に対処すべき事項、②「地域連携主体」が組織として対処すべき事項としてどのようなものがあるか？
また、②を着実に実施するためには「地域連携主体」にどのような権能を付与すべきか？

＜参考例＞②は連携主体が自ら実施

●三遠南信地域連携ビジョン推進会議の場合

- ①・浜松環状道路の整備（浜松市）
 - ・こども未来館の建設（豊橋市）
- ②・地域資源情報の調査・発信
 - ・物産展やアンテナショップの設置によるプロモーション活動
 - ・三遠南信地域におけるインターンシップ事業に対する助成



●歴史街道推進協議会の場合

- ①・案内サイン整備（宇治市等）
 - ・歩行者・自転車道整備（高槻市等）
 - ・文化交流施設整備（宝塚市等）
- ②テレビ番組の放送、各種ガイドブック等の出版
シンポジウムの開催、外国教員の招聘、
留学生ツアーの実施、10言語のHPの開設



地域主権の考え方を踏まえれば、地域の自発的な創意工夫を重視する観点から、地域戦略の策定過程における国の関与は最小限にするべき。そこで、従来のように個別具体の地方計画や事業に国が関与するという姿勢を転換し、**地域活性化の推進力として期待できる「地域連携主体」そのものを国が認定し、「地域連携主体」に地域戦略の策定・推進を委ねることが必要であると考えられるが、**

- (1) 国が「地域連携主体」そのものを認定するに当たり、**どのような視点で行うべきか?**
- (2) 「地域連携主体」による地域戦略の策定・実施を推進する仕組みとして、例えば、**国等の制度や事業について必要となる改善等の措置を提案し、その可否について国等が回答する義務を負う仕組みが考えられるが、これが有効に機能するための留意点は何か。**
- (3) (2) 以外に**国はどのような支援をすべきなのか?**


【参考例】

(1) 国が「地域連携主体」を認定するにあたって考えられる視点の例

- ・ **連携主体の広域性** (都道府県を跨ぐことで成果が出る事業を優先すべき(歴史街道))
- ・ **連携主体の執行体制** (内部の執行体制は自由度を持たせてもらう形がよいのではないか(SENA))
- ・ **活動実績** (これから頑張ります、という団体へのばらまきはNG(歴史街道))

(2) 国が行うことが期待される支援の例

- ・ **窓口の一本化** (政府交渉の総合窓口化(SENA)、縦割り行政の徹底排除を目指す制度に(歴史街道))
- ・ **初期段階の支援** (事業初期段階でのリーディング機能(SENA)、ソフト事業に対する「奨学金」(歴史街道))
- ・ **情報提供** (広範囲な分野情報(SENA))
- ・ **地域戦略を支える基盤整備支援** (ソフト事業(民間)とハード事業(行政)の「合わせ技一本」の世界を(歴史街道))

 支援スキームとして次のようなものが考えられる。

支援スキームの一例

